

令和3年 園内研究テーマ
「輝く芽を育てよう」
~遊びに関わり、豊かな心を育む~

廃材や自然物を使っての園庭遊び。みかん組（3歳児）の子どもたちは自ら遊びでつかう物や遊びを考え、ごっこ遊びなどの遊びへと展開されていきました。



自由に好きな用具を使える環境を設定し、好きな遊びを楽しめるように・・・

やりたいこと好きなことを毎日繰り返し楽しむ
様々な形や材質の容器などを使って思い思いに遊びを楽しんでいます。

これコーヒー！！
コーヒーつくってるよ♪
せんせい、のみたいでしょ？あげる♥



保育教諭に「どうぞ」と持つて来てくれたものを並べていくと、自然とお店屋さんごっこに遊びが展開されていきました。

友だちや保育教諭と関わりながら目的を見つける

人と関わって遊ぶごっこ遊びを通して、社会生活や思考力など色々なことを学んでいます。



★こぼさないように水を入れる

★数量を感覚的にとらえる

器の大きさや水の出てくる量を加減しながら手の動きを調整しています。

◆色の変化に気付く

砂と水が混じり水の色が茶色く濁っていることに気付が付きました。
すると…

茶色の水=コーヒーとイメージを膨らませ、保育教諭にコーヒーだと言って入れていました。

◆思いを言葉で伝え、会話を楽しむ

自分の考えや思いを言葉にして、保育教諭との会話を楽しんでいます。

自然物や容器を使って自由に遊び始めました。

★やりたいことに向かって、自ら行動する

自分で遊びを見つけ、必要な材料を用意して遊びが始まります。

◆様々な素材を使った物づくりを楽しむ

◆体を動かしながらイメージを持つ

指先で葉っぱを細かくちぎりパックに入れ、ジュースになるようにイメージしながら遊びを楽しんでいます。

◆変化に気付く

水の色の変化や葉っぱの状態などを予想したり、試しながら遊んでいます。

お店屋さんという事で葉っぱをお金に見立ててお買い物ごっこが始まりました。

◆経験や考えを伝える

◆友だちと関わりながらイメージをもつお店で買い物したこと、レジでの会話、会計など経験したことをごっこ遊びの中で活かして遊んでいます。

★生活の中の言葉が分かり使う

生活している中で必要な言葉を覚え、ごっこ遊びで活用しています。

◆思いを言葉で伝え、会話を楽しむ

商品を買うにはお金がほしいと考え、近くにあった葉っぱをお金に見立てて、買い物をするときの会話を楽しんでいます。



以前異年齢児で遊んだ際に、大きいクラスの子が廃材や自然物を使って遊んでいる姿を見て、興味を持ちこのように遊ぶようになりました。一人遊びが多いですが、それぞれが遊びを楽しみ、最後にはごっこ遊びに展開されました。それぞれが目的を持って遊び、その後も違う遊びの中でお買い物ごっこを楽しむ姿が見られました。